

《至誠 剛健 協同》

ふるさとを愛し 将来への夢を抱き
こころ豊かで自立する
香住っ子の育成

おお まつ
大松



香住小学校 学校だより
第4号
令和6年6月28日
香美町立香住小学校

《運動会大成功！》

6月8日(土)晴天に恵まれながら香住小学校運動会が行われました。今年はお佐津小学校と佐津小学校と統合し、「新生香住小学校」として行う初めての記念すべき運動会です。「絆・笑顔・全力 ～輝け仲間とともに360の星～」のスローガンのもと、児童たちは約2週間の練習に取り組んできました。当日はその成果を存分に発揮し、素晴らしい運動会を繰り広げ見事に成功させてくれました。

まずは開会式後、全校児童で行う「エール交歓」と「運動会の歌(ゴーゴーゴー)」は、圧倒的な声が晴天の空に響き渡り、一気に運動会のボルテージが上がりました。思わず後ずさりをするほどの声の大きさと、全力で歌うその姿勢を見て運動会の成功を確信しました。

香住小学校と言えば、やはりペア学年による演技は見逃せません。高学年が低学年を優しく、そしてたくましくエスコートして演技を行いました。手をつないで低学年の児童に合わせたスピードで走る高学年の優しさは、まさに縦のつながりによる学びの成果を感じました。

「わっしょい！」の掛け声で始まった4、5、6年生による綱引きは、観客の心を一気につかむ迫力満点の力と力のぶつかり合いでした。演技する子どもたちはもちろん、大きな旗を振りながら応援する担任、観客の皆さんや1、2、3年生の歓声で会場は最高潮に盛り上がりました。手に汗握る熱戦で、会場内が一体となった瞬間でした。

そして、6年生によるリレーは、運動会の最後を締めくくるメインレースとしてふさわしい、熱いレースを繰り広げてくれました。さすが香住小学校の最高学年です。長く陸上競技の指導に携わってきた私から見ても、惚れ惚れするほどのレベルの高いバトンパスを見せてくれました。たとえ抜かれてもチームのために最後まであきらめず走り切る姿は、見ている観客の皆さんの心を大きく動かしてくれました。まさに「感動」です。演技を終えた後の拍手喝采は、6年生のみんなにきつと届いたことでしょう。

来賓の皆様や地域の皆様から、「元気が良くて素晴らしかった」「演技や応援が行儀良くできていた」「たくさんの元気をもらいました」「一生懸命な姿がいい」などの言葉をいただきました。

運動会を通して、子ども達はそれぞれの場面で主役となり、「絆・笑顔・全力 ～輝け仲間とともに360の星～」の通り、全校生一人一人が星のように輝く運動会になりました。

来賓の皆様、地域の皆様、保護者の皆様の、温かい声援に心から感謝いたします。ありがとうございました。

第1回学校運営協議会 ～コミュニティ・スクール始まる

先日、今年度の「第1回学校運営協議会」を開催し、教職員合わせて12名の委員の皆さんにご協力いただくことになりました。コミュニティ・スクールは、「学校運営協議会」を設置している学校のことで、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

早速、会議の中で授業の様子をご覧いただき、先日の運動会にも来賓としてご来校いただきました。今年から新たに設置した会ですので、今年一年かけて委員の皆様と一緒に関わりを探っていきます。まずは、現在お世話になっている「図書ボランティア」や「登下校の見守りボランティア」をはじめ、保護者や地域の皆様とのかかわりを少しずつ増やしていきたいと思えます。委員の皆様、よろしくお願いいたします。

◎学校運営協議会委員の皆さまです。ご紹介いたします。

お名前	所属・役員等	お名前	所属・役員等
個人情報保護の観点からお名前は非表示とさせていただきます。	保護者(PTA会長)	個人情報保護の観点からお名前は非表示とさせていただきます。	香住地区区長会長
	保護者(PTA副会長)		元PTA会長
	香住区中央公民館		奥佐津地区公民館長
	主任児童委員		佐津小地域住民
	図書ボランティア		

プール指導が始まりました

6月19日、雨天のため予定より1日遅れで今年の「プール開き」を実施しました。例年のことですが、6年生が事前にプール掃除を行います。今年は13日でしたが、それぞれの役割を決めて懸命に掃除をしてくれました。手際の良さ、誰一人手を抜かず掃除する姿はさすがです。

プール開きでは、教頭先生から、水の事故から身を守り、安全に楽しい水泳になるようにとの話があり、きれいに準備されたプールで、6年生からさっそく水泳の授業が始まりました。気温も水温も上がり、各学年は、予定通り安全に気をつけながら、それぞれの今年の目標を決めて水泳に取り組んでいます。プールからは、元気で楽しそうな声と、バシャバシャという音が聞こえてきました。

教職員による救急法の研修会実施

水泳指導に伴って、水難事故を想定した救急法の研修会を今年も実施しました。事前に消防署にお願いし、心肺蘇生訓練用のダミーを使用して担当者の指導のもとで全教職員が研修を受けました。また、水泳指導中におぼれた児童がいた場合を想定して、AEDの使い方、救急車要請など、役割分担を確かめながら行いました。水難事故は命に関わる危険が常にあることを意識して、安全で楽しい水泳指導となるよう、みんなで研修を深めました。

併せて、養護教諭の指導のもとで、アレルギー発症時の対応の研修も行いました。実際に発症した場合のシミュレーション事例研修を行い、本番さながらの緊迫した緊張感ある研修会となりました。ないことに越したことはありませんが、有事における教職員の対応を全職員で学ぶ貴重な研修となりました。